

技術管理者証明書

下記のとおり、建設コンサルタント登録規程第3条第1号に該当する専任の技術管理者を置いていることに相違ありません。

平成 年 月 日

地方整備局長 殿
北海道開発局長

申請者 印

記

登録を受けようとする登録部門	所属営業所の名称	(ふりがな) 技術管理者の氏名 (生年月日)	技術士又は一級建築士の別	登録番号 (登録年月日)	技術士登録の技術部門 (技術士第二次試験の選択科目)	最終学校名、学科名 (卒業年月)	区分
							イ □
							イ □
							イ □
							イ □

技術管理者の技術経歴は別表のとおり。

備考

技術管理者が規程第3条第1号に規定する要件を備えていることを証する書面を添付すること。

記載要領

「区分」の欄は、規程第3条第1号イに該当する者についてはイ、同号ロに該当する者についてはロを○で囲むこと。

別表

(用紙A4)

技術管理者技術経歴書

技術管理者の氏名		住所		
期 間	実務経験年数	実 務 経 験 の 内 容		
		業務の内容	契約の相手方の名称	契約金額
自 年 月 至 年 月	満 年 月			
自 年 月 至 年 月	満 年 月			
~~~~~				
自 年 月 至 年 月	満 年 月			
合 計	満 年 月			
<p>上記の者は、上記のとおり実務の経験を有することに相違ないことを証明します。</p> <p style="text-align: right;">平成 年 月 日 証明者 印</p>				
証明を得ることができない場合	その理由		証明者と被証明者との関係	

記載要領

- 「業務の内容」の欄は、企業名、職名、本人が従事した工事の設計、調査、監理等の業務について、契約名、規模、本人の業務上の役割等について具体的に記載すること。
- 実務経験の証明は、都市計画及び地方計画部門の技術管理者で一級建築士を要件とするもの並びに造園部門の技術管理者で技術士を要件とするものに限り必要とし、証明者ごとに作成すること。